

報道関係各位

2023年12月7日

脱炭素&SDGs を推進 リサイクル素材の新ブルゾンに一新

株式会社 アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下「アクティオ」)は、営業ブルゾンを営業用および軽作業用のブルゾンとして 15 年ぶりにリニューアルいたしました。



新しいブルゾンは、脱炭素や SDGs の観点から、リサイクル素材を使用しています。今回、ブルゾンにリサイクル素材を使うことで 857.59kg の CO2 排出削減となり、杉の木を約 97 本植えたことと同等の CO2 削減量となります。

■リニューアル点

【作業性の向上】

- ・襟は最上部までチャックが締められる防寒対策仕様
- ・着丈は現在のブルゾンと比較すると丈が長く、腕が上げやすい
- ・現行のブルゾンよりも伸びる、動きやすい生地へ変更
- ・作業時に袖口の開口を抑えるため、調整ボタンを追加
- ・背中にプリーツがあり、腕が動かしやすい

【デザイン性】

- ・色は現在のブルゾンよりも濃いグレーにすることで、汚れが目立ちにくくスタイリッシュな印象に
- ・安全に配慮し一部反射材を追加

■デザイン



■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使う

のか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤、高島

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982 e-mail:koho@aktio.co.jp